

	公表	保護者等からの事業所評価の集計結果
--	----	-------------------

事業所名 児童発達支援・放課後等デイサービスSOALA南ヶ丘校

公表日 2025年 2月 12日
 利用児童数 2024年 12月 28日 回収数 13

	チェック項目	評価				ご意見	ご意見を踏まえた対応
		はい	どちらともいえない	いいえ	わからない		
環境・体制整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	13					厚生労働省の「放課後等デイサービスガイドライン」に則り、広さや設備基準を確保しております。
	2 職員の配置数は適切であると思いますか。	11	2				国から出されている運営基準は、管理者+2名の児童指導員です。これに+2名のパート児童指導員を配置しております。また4月から正規で入社予定の新卒が12月からアルバイト勤務を始めています。
	3 生活空間は、子どもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	12	1				玄関前、及び運動支援室の境目に若干の段差があります。手すりの設置はありません。実社会の中での転倒事故を防げるよう、理学療法士を主とした運動遊びで体の使い方、身の守り方を育てています。
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	13				身体が動かせる部屋があるのが嬉しい。	今後も、お子様が心地よく過ごせるよう環境整備を継続して参ります。
適切な支援の提供	5 こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	12	1				様々な専門資格を保有するスタッフが共同して、お子様の特性を理解し、支援を継続して参ります。
	6 事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	12			1		毎月の活動案と合わせて、活動の様子を事業所インスタグラムアカウントで発信しております。是非ご覧ください。
	7 こどものことを十分に理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	13				とても良くされていると思います。	個別支援計画は半期に一度の見直しを行い、その際には面談にてアセスメントを行っております。
	8 放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	11			2		利用開始時に作成しております支援計画書の各項目に設けております。今後も説明時に設定内容を確認させていただきます。一部控えをお渡ししておりますので、是非ご確認ください。
	9 放課後等デイサービス計画に沿った支援が行われていると思いますか。	13					ありがとうございます。サービス計画との一貫性を大切にしたい支援の提供を継続して参ります。
	10 事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	13					職員全員で活動プログラムの立案、準備、提供を行っております。固定化、偏りを防ぐ為に、立案担当者はローテーションにしております。固定曜日により支援内容に偏りが生じないよう月間を通して5領域の支援をバランスよく提供できるよう企画しています。
	11 放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他の子どもと活動する機会がありますか。	3	10			公園等で交流する場面があれば十分な感じです。無理な交流はしなくていいと思っています。	公共施設の利用を通じ、様々な子ども達とも触れあえる機会を設けております。学童や地域の習い事の利用も通じ、住まい地域の子どもの交流への挑戦を、応援したいと思います。ご利用ではないご兄弟の来所をして頂く事で、障がいのないお子様と接する貴重な機会にも繋がっております。ありがとうございます。
保護者への説明等	12 事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	12		1			支援の内容と合わせて、負担額の丁寧な説明に努めて参ります。ぜひ、ご不明点は質問頂けると幸いです。
	13 「放課後等デイサービス計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	13					相談支援計画事業所によるサービス計画と合わせた個別支援計画の作成に努めております。相談支援事業所様とのモニタリングや、相談所が変わった際には是非ご連絡下さい。
	14 事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	9	3		1	「いつでも見学に来ていいですよ」と言う声掛けはとても良いと思います。	現在は行っていませんが、管理者を始めすべてのスタッフが様々な専門資格を保有しております。家族支援につながる助言や、地域の情報につきましては、積極的にご案内して参ります。
	15 日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達状況について共通理解ができていますか。	13					対面での様子、共有以外にもLINEやInstagram等を活動し、状況を日ごろからお伝えできる体制をとっており、各種相談についても随時承っております。
	16 定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	11	2				対面での様子、共有以外にもLINEやInstagram等を活動し、状況を日ごろからお伝えできる体制をとっており、各種相談についても随時承っております。
	17 事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	13					ありがとうございます。今後もお子様やご家族の思いに寄り添った支援を心がけて参ります。
	18 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいの支援がされていますか。	2	8	3			保護者同士無理に繋がらなくてもいいと思っています。保護者参加可能なイベントに限らず、通常の支援日にも保護者の来所を歓迎しています。ご兄弟の来所もお受けしており、きょうだい同士の交流も促進しています。
	19 こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	11	2			子ども同士のトラブルが起きた際に解決済みでも現状報告を貰えると助かります。	お子様同士のトラブルに関しましては、どのように解決に至ったのか、丁寧な説明に努めて参ります。ご家庭で不安を吐露された際には、ぜひお声を頂けると幸いです。
	20 こどもや保護者との意思疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	13					活動の様子から意思疎通や情報伝達において有効な手段は、動画や写真など、実際に様子を見てもらうことで個別のサポートを行っております。
	21 定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果をこどもや保護者に対して発信されていますか。	9	4				回答結果は保護者様に公表し、会社HPでも発信しております。
22 個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	13					今後も留意して参ります。	

非常時等の対応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	10	3			マニュアルの策定と合わせて、年間を通じて社内訓練や社外研修にて対応に努めています。
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	10	2	1		年間を通じて安全計画を立てており、子ども達も含めて訓練を行っております。
	25	事業所より、こどもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	12	1			年間を通じた安全計画と実施を行っております。会社全体での安全確保に関する研修や訓練、お子様も含めた避難訓練や災害学習を取り入れております。
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	13				小さな怪我でもちゃんと処置して報告してもらえています。ありがとうございます。今後も継続して参ります。
満足度	27	こどもは安心感をもって通所していますか。	12	1		良くトラブルがあるので気を付けてください。	特性の強いお子様にも成長や学びの機会を提供することは、大切な使命の一つと考えています。全てのトラブルを未然に防ぐことは難しい部分もありますが、トラブルが起きた際には必ずスタッフが対応し、子どもたちがどうすれば良いかを一緒に考え、練習を重ねています。トラブルそのものが子どもたちにとって「他者との関わり方を学ぶ貴重な経験」になることもあります。これは決してトラブルを軽視するのではなく、集団生活の中で互いを理解し合い、成長していくためのプロセスだと考えています。全てのお子様にとって安心して通所していただける環境作りを目指してまいります。
	28	こどもは通所を楽しみにしていますか。	13				ありがとうございます。今後も、お子様にとって楽しくて安らげる場所となるよう、職員一同努めて参ります。
	29	事業所の支援に満足していますか。	13				ありがとうございます。励みになります。お子様の成長をご家庭と一緒に喜べる事業所であるよう、支援の質の向上に精進致します。